

令和2年第3回（6月）
西原町議会定例会
一般質問通告

質 問 日	質 問 議 員		
6月5日（金） 1人	① 喜 納 昌 盛		
6月8日（月） 3人	② 伊 集 悟	③ 真栄城 哲	④ 宮 里 洋 史
6月9日（火） 3人	⑤ 前 里 光 信	⑥ 大 城 純 孝	⑦ 屋比久 満
6月10日（水） 3人	⑧ 大 城 誠 一	⑨ 長 浜 ひろみ	⑩ 伊 計 裕 子

一般質問通告内容(令和2年 第3回定例会)

質問者	① 喜納昌盛 議員	質問の相手
1. 新型コロナウイルス対策について	<p>新型コロナウイルスは、瞬く間に人々の生命・生活を恐怖と混乱のどん底に陥れた。政府を始め各行政機関は早急に国民、住民の命と暮らしを守る責務がありながら、緊急事態宣言は出されたものの、それへの対策・施策の遅れは如何ともし難く歯がゆいばかりである。いずれにしても国のコロナ対策実施に向けた過去最大の総額約25兆7千億円の補正予算が4月30日に成立した。県も5月1日の臨時会で約457億円の補正予算案を可決成立させてきた。そこで、以下のことをお聞きする。</p> <p>(1) 国、県の対策を町はどう受けとめ対応しているのか。</p> <p>(2) 西原町の特別定額給付金、10万円の配布予定は。</p> <p>(3) 西原町への配分予定の地方創生臨時交付金、1億2千7百万円余の事業内容はどうなっているのか。</p> <p>(4) 社会福祉協議会や商工会等の住民、勤労者、企業等の支援策の現状は。町はどの様に対応しているのか。</p> <p>(5) 突然、世界が日本が、そして沖縄もこの新型コロナウイルスの猛威にさらされ、日常生活が脅かされ続けている。子ども達の保育、学業への影響も心配事ではあるが、親の仕事・生活不安、学生や若い人達の生き方、有り様も含めて大きな試練の中にあるように思う。いずれにしても人類が共に協力してこのウイルスと闘わなければならない、あらゆる生物が共存するしかこの地球での生き残りはないとも言われる。住民の福祉向上、命と暮らしを守るため、町当局は今後どう対処していかなければならないと考えるか。</p>	町長
2. 民生委員・児童委員について	<p>西原町では、民生委員児童委員のなり手不足が続いているが、現在の充足率はどうなっているか。</p>	町長

<p>3. 町議補欠選挙について</p>	<p>西原町議会議員は19人の内、1人が町長選出馬準備のため3月26日に辞職が許可され、県議選挙に3人が出馬(予定)し、欠員が4人となる。定数の六分の一の欠員が生じれば、法律上50日以内の補欠選挙を行わなければならない。とすると、7月の中旬頃には実施しなければならない。そこで以下お聞きする。</p> <p>(1) 実施日の予定、予算はどのくらいか。</p> <p>(2) 法律に従って行わなければならないが、例えば、9月の町長選挙に併せて実施できるような特例措置等はないのか。町財政逼迫を町民に訴え、理解と我慢を強いてきた町当局、議会は、法律で定められているからだけで、住民を納得させられるとは思えないが、判例等もないのか。</p>	<p>選管 委員長</p>
<p>質問者</p>	<p>② 伊集悟議員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. 新型コロナウイルスにかかる幼小中学校再開の課題について</p>	<p>去る2月27日の安倍首相による臨時休校の要請を受けて、本町では、3月3日から長い臨時休校が続きました。沖縄県の段階的な活動再開の方針に沿い、5月21日から始業式、入学式が行われ、学校が再開しました。子どもたちにとっては、長い休校中、学習の遅れや感染の不安、自宅待機で友だちと自由に遊ぶことができなかつたり、部活動で体を十分に動かすことができないなどのストレスもあつたと思います。そこで伺います。</p> <p>(1) 学校が再開になりましたが、夏場の学校の教室は、密閉、密集、密接の「3密」になりやすい環境です。5月22日に文科省から感染状況別の3区分の予防策が提示されました。本町の学校での感染予防対策はどのように行われているのか。また、現場の課題について伺う。</p> <p>(2) 2学期後半からの休校が続き、さらに新学期も約2ヶ月始業することができず、学習の遅れが懸念されます。特に受験生や受験生の保護者からは、高校入試への影響を心配する声も上がっています。休校期間中の学びの機会確保にどのように取り組んできたのか。夏休みの短縮も決定されましたが、今後、子どもたちに無理が生</p>	<p>教育長</p>

<p>2.「社会に開かれた教育課程」を実現するための地域連携の重要性について</p>	<p>じない方法で、学習面の遅れをどのように取り戻していくのか伺う。</p> <p>(3) 運動会や学習発表会、修学旅行などの学校行事への影響も心配されますが、今後の学校行事について、中止や延期、縮小など検討されているものがあるのか伺う。</p> <p>(4) 自宅待機を基本とする長期の休校で、子どもたちの心理的ストレスも心配されます。専門家によると、意欲の低下による不登校の増加も懸念され、さらに休校中には、児童虐待やネグレクトなどのリスクも高まるとの指摘もありました。学校が再開された今、児童生徒への心と身体に関するアンケートの実施及び教職員やスクールカウンセラーなどによるメンタルヘルスの相談等、早期対応が必要だと思いますが、いかがか。</p> <p>本町は、学校と地域の連携、協働体制が進み、児童生徒の地域活動への参加、自治会等、地域による学校支援も積極的に行われ、子どもたちの健全育成に大きな成果を上げています。その方向性は、新学習指導要領が実現を目指す「社会に開かれた教育過程」の理念に合致します。その中で、各学校に配置されている地域コーディネーターの果たす役割は、今後も大きくなると思います。そこで伺います。</p> <p>令和2年度予算では、地域学校協働本部事業において、地域コーディネーター活動謝礼金が約130万円減額されました。事実上の地域コーディネーターの廃止ともいえる予算削減に対して、これまで学校と地域のために努力を重ねてきた地域コーディネーターの皆さんは、落胆し、多くの学校長からも異議が出たと聞いております。文教厚生常任委員会の予算審査の際、減額の理由について、「コミュニティ・スクールの設置が条件」という補助要件の変更によるものと説明がありましたが、当該事業の減額の予算編成に至る検討状況、経緯について伺う。</p>	<p>教育長</p>
--	---	------------

<p>3. タブレットを活用したペーパーレス議会について</p>	<p>ここ数ヶ月の新型コロナウイルスの感染防止対策では、在宅勤務などのテレワークが推奨され、学校ではオンライン授業の検討など、さまざまな場面においてIT化、ペーパーレス化を加速させました。また、時差出勤や不要な会議の中止や簡素化などが実施され、それは、昨今の社会的課題でもある働き方改革の推進にもつながるものだと思います。議会も同様で、議会広報調査特別委員会では、6月1日発行の「議会だより84号」の編集作業において、初回の全委員出席による会議以外は、各委員がテレワークにて、編集作業や事務局とのやり取りを行い、遅滞なく完了したところです。それをふまえて、議会のペーパーレス化について伺います。</p> <p>過去、何度か一般質問でも取り上げられた議会のペーパーレス化ですが、昨年答弁では、タブレットを導入したペーパーレス議会を導入した場合、紙代と人件費等で約86万円の削減が可能だが、タブレット購入やシステム導入で、イニシャルコストが約880万円、年間のランニングコストが約211万円かかり、現在の財政状況では、導入は厳しいとのことでした。</p> <p>そこで、現在、年に4回、毎回40冊ほど製本、配布されている「西原町議会会議録」についても、ペーパーレス化(一部必要箇所には紙コピー配布)が可能だと考えます。会議録作成には、文字起こしなども含め、年間120万円の費用がかかっているとのことですが、製本(冊子)にかかる人件費や外注費などを含め、費用の内訳について伺う。</p>	<p>町長</p>
<p>4. 小波津川整備事業と水害・浸水被害防止について</p>	<p>去る3月12日に、3常任委員会・合同所管事務調査において、小波津川2級河川整備事業の進捗状況の説明を受けました。そこで伺います。</p> <p>(1) 5月初旬の豪雨では、平園ハイツ付近の水位上昇もありましたが、氾濫には至らず、大きな被害はなかったと聞いております。氾濫原因の一つでもあった平園橋(人道橋)が撤去されましたが、撤去後の水位の変化など、改善状況、効果などについて伺う。</p>	<p>町長</p>

<p>2. 西原さわふじマルシェに関する事項について</p>	<p>(4) 本町では、庁舎内における感染防止のため、ミストや室内除菌の機材を導入しました。町民の安心・安全を守る対応として評価します。それを、子どもたちの安心・安全の確保のため、小中学校、保育園や学童などへも、拡充する必要があると考えます。教育長の考えを伺います。</p> <p>(5) 新型コロナウイルスの影響は、文化・芸術の分野にも大きな影響を与えています。各種公演・イベント等が延期や中止となり、2月から4月末までの損失額は、1億を超える額となっています。沖縄の文化・芸術の火を消さないために、さわふじ未来ホールの会場利用料金の減免を行うべきだと考えます。教育長の考えを伺います。</p> <p>(1) 今年12月に完成が予定されている、西原さわふじマルシェの進捗状況を伺います。(総事業費、進捗率) 【総事業費内訳について要資料】</p> <p>(2) この施設には、直売所、加工所、歴史資料館、観光拠点施設、レストラン等が設置されます。その中の観光拠点施設の目的と役割を伺います。</p> <p>(3) 観光拠点施設と観光協会設立との関係性について、町長は、どの様に理解し、それを展開させていくべきだと考えていますか</p>	<p>教育長</p> <p>教育長</p> <p>町長</p>
<p>質問者</p>	<p>④ 宮里洋史議員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. 新型コロナウイルス対策について</p>	<p>(1) スポーツイベントの開催方法、ガイドラインはあるのか。</p> <p>(2) 持続化給付金は現在オンライン申請しかできず、経産省は窓口を置く予定だがまだ未定である。町で窓口を持ち、対応すべきではないか。</p> <p>(3) 感染症対策について、庁舎内の予防予算が臨時議会で可決された。庁舎だけでなく、学校・学童・保育現場や必要なところに設置できないか。</p>	<p>町長</p>

	<p>(4) 新型コロナウイルス感染症で子どもたちの教育機会が失われた。特に、受験を控えた中学三年生は不安を感じていると思う。いずれオンライン授業も行われると考えられていたが、今必要になったと感じる。教育委員会としてどのような考えを持っているか。</p>	<p>教育長</p>
<p>2. 観光振興について</p>	<p>(1) 観光協会立上げの進捗はどうか。財源はどのように考えているのか。</p> <p>(2) 農水産物流通・加工・観光拠点施設の建設事業の下請け業者の町内町外の割合と町内町外の完工高の金額は。また、庁舎建設工事の際はどうかだったのか。</p> <p style="text-align: center;">【要資料】</p> <p>(3) 西原さわふじマルシェの資料館の運営方法は。</p>	<p>町 長</p>
<p>3. 教育行政について</p>	<p>(1) 教材費（保護者徴収分）の金額と内訳を伺う。</p> <p style="text-align: center;">【要資料】</p> <p>(2) 幼稚園教諭の賃金アップをしたが、他市町村はどうか。宜野湾・中城・与那原・南風原との比較は。</p> <p style="text-align: center;">【要資料】</p>	<p>教育長</p>
<p>4. MICE施設について</p>	<p>今年度も県は調査費をつけている。昨年度の調査結果は。施設建設に向けての町の要請状況は？</p>	<p>町 長</p>
<p>5. 小波津川について</p>	<p>小波津川河川沿道にさわふじを植えてはどうかという提案を過去に行ったが、その後どのような検討がなされたか。</p>	<p>町 長</p>

質問者	⑤ 前 里 光 信 議 員	質問の相手
<p>1、町行政について</p> <p>2. 教育行政について</p>	<p>(1) 新型コロナウイルス感染拡大防止につき、今回国が交付した事業名と、それに伴う予算はいかほどか示されたい。</p> <p>(2) 西原町が同感染症予防の為、新たに予定している事業名と予算について質問します。(単独事業も含め)</p> <p>(3) この感染症について、PCR検査を受けたくて町に相談が何件あったか。あったとすれば、その内容はどのようなものだったか。また、南部保健所とのやりとりや紹介等もあったか。</p> <p>(4) ふるさと納税については、町長も重視しておりますが、県内外を含めどのような活動を行っているか、その実情について質問する。</p> <p>この度の新型コロナウイルス感染症については、想定外の出来事であり、長い休校をとりましたが、児童生徒の学力を取り戻すために、特別な計画などがありましたら示してください。</p> <p>また、現在学校現場は、どのような対策をとっておりますか。学力のみならず、健康管理についても特別にあればお聞きしたい。</p>	<p>町 長</p> <p>教育長</p>
質問者	⑥ 大 城 純 孝 議 員	質問の相手
<p>1. 新型コロナウイルス対策について</p>	<p>(1) 新型コロナウイルス感染症については、今年1月頃から全国的に広がり、沖縄県もクルーズ船の観光関係の方々が感染した状況があり、これまで非常事態宣言のもと、各自が自粛ということで落ち着いた状況になっています。そこで西原町のこれまでの取り組みについて伺います。</p> <p>(2) 新型コロナウイルス感染症対策事業の取り組みと現在の進捗状況はどうなっているのか伺います。</p>	<p>町 長</p>

<p>2. 町議補欠選挙と町長選挙について</p> <p>3. 環境保全対策について</p>	<p>(3) 特別定額給付金事業の進捗はどれくらい達成されているのか伺います。</p> <p>この度本町では、町議で4名の欠員になり補欠選挙が予定され、また9月には町長選挙もあります。そこで伺います。</p> <p>(1) 議員や町長としての熱意を、現町長として望むことは何かお聞きしたい。</p> <p>(2) 勇退される町長としての3期12年でやり残したことはあるのか伺います。</p> <p>(3) 財政悪化に対する町長の思いはどうか伺います。</p> <p>(1) 3月定例会でも質問しましたが、現在兼久東崎線の道路予定地にある、車内にゴミを積んだ放置車両の対応はどうしているのか伺います。</p> <p>ア.所有者は確認されているのか。</p> <p>イ.放置車両の撤去はどのようにするのか。</p> <p>ウ.周辺住民への説明会などを予定しているのか。</p> <p>(2) 兼久1番地の旧工場跡地の空き家対策は、町としてどのように考えているのか伺います。</p>	<p>町 長</p> <p>町 長</p>
<p>質 問 者</p>	<p>⑦ 屋比久 満 議 員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. 新型コロナウイルス感染症関連について</p>	<p>新型コロナウイルス感染症については、沖縄県は、緊急事態宣言を解除しましたが、未だ、県の観光業界や経済は、以前のような活気は戻っておりません。国、県、町は、独自の支援策を打ち出して、経済立て直しや消費拡大に向けて、動き出しております。</p> <p>本町におきましても、特別定額給付事業の案内をいち早く町民へ発送していただき、職員の皆さまへ感謝申し上げます。そこで以下について、質問いたします。</p>	<p>町 長</p>

	<p>(1) オンライン申請は、何件あったのか？それと、不備は何件あったのかお聞きします。</p> <p>(2) 申請書類の全町民への発送は、いつ終わったのかお聞きします。それと、全町民への振込はいつ頃終わるのかお聞きします。</p> <p>(3) 何故、受け取らない<input checked="" type="checkbox"/>欄を入れたのかお聞きします。</p> <p>(4) 受け取らない欄に、<input checked="" type="checkbox"/>を入れた方々への町の対応についてお聞きします。</p> <p>(5) 国からの、コロナ補助金1兆円のうち、町は10事業へ、約1億2千万円の配分に対して1億4千万の予算を計上していて、町民の税金で2千万円赤字補填しているのは、なぜなのかお聞きします。</p>	
<p>2. 西地区土地 区画整理事業について</p>	<p>(1) 工事が進んでないように見受けられるが、進捗状況をお聞きします。</p> <p>(2) 家賃補助を受けている世帯数と、補助を受けている年数をお聞きします。</p> <p>(3) 家賃補助額の最低額と、最高額をお聞きします。</p> <p>(4) 家賃補助額の根拠をお聞きします。</p> <p>(5) 固定資産税の最低額と、最高額をお聞きします。</p> <p>(6) 一方で家賃補助を受けている方、その一方で固定資産税を支払っている、その違いの根拠をお聞きします。</p>	<p>町 長</p>
<p>3. 西原さわふ じマルシェについて</p>	<p>(1) 工事の進捗状況をお聞きします。</p> <p>(2) オープン時期は、確定したのか、お聞きします。</p>	<p>町 長</p>

	<p>(3) 呉屋・安室線及び兼久・安室線の工事の進捗率をお聞きします。</p> <p>(4) 供用開始の時期をお聞きします。</p>	
質問者	⑧ 大城 誠 一 議員	質問の相手
<p>1. 新型コロナウイルス感染症対策特別定額給付金事業実施状況について</p>	<p>政府が緊急事態宣言を発令した4月から、新型コロナウイルス感染症対策防止のため、休業や活動の自粛を余儀なくされ、企業などの休業に伴い職を失う人が急増している。これにより生活が困窮し、日々の暮らしが立ち行かない世帯が増えている。</p> <p>政府は、このような中、新型コロナウイルス感染症対策特別定額給付金事業（以下特別定額給付事業）を実施し、住民一人当たり10万円を給付し、迅速かつ的確に家計への支援を行うとしている。</p> <p>町は、この特別定額給付事業として、町民35,398人に対し、35億3,980万円を給付する予定である。</p> <p>(1) 現時点の特別定額給付事業申請件数は何件ですか。</p> <p>(2) 申請書類は各世帯（14,881世帯）の世帯主に送付するとしていますが、送付漏れはありませんか。</p> <p>(3) 給付金を受領しないを選択した方はいますか。</p> <p>(4) 給付金の支給開始は、いつから始める予定ですか。</p> <p>(5) 特別定額給付事業の申請期限は、いつまでですか。</p>	町 長
<p>2. 西原町の町づくりについて</p>	<p>徳佐田地区土地区画整理事業（組合施行）について当該事業は、令和元年7月25日に開催された説明会資料によると、平成28年度に基本計画書策定の為の調査計画業務を実施し、「土地利用現況及び土地利用計画、資金計画（収入、支出）」を策定、平成28年11月に沖縄県都市モノレール企画班と「徳佐田地区土地区画整理の事業区域の考え方について」調整の結果、都市計画マスタープランから整合を図るのが前提なので、当該地区から隣接する南側（仮称</p>	町 長

<p>3. 放課後児童健全育成事業の拡充について</p>	<p>B地区) について、区域外にすると国へ説明する際、非常に難しくなるとの指摘で、B地区を追加されたとある。町として、仮称A・B両地区を事業化に向けていく場合には、B地区の地権者意向調査や説明会を行う必要がある。事業化するには多額の費用の支出が見込まれるとされている。</p> <p>(1) 徳佐田地区の区画整理事業は、事業着手段階から仮称A・B両地区を一括して取り組む必要があったのではないか。A地区を先行した理由について、令和2年3月定例議会において質問しましたが、建設部長の答弁は、「建物等が密集している徳佐田川から南側については、仮同意の取得が厳しく、仮同意率が高い北側をA地区と位置づけ、先行して事業導入の検討に取り組んだ」との答弁でした。この徳佐田地区土地区画整理事業は、平成28年6月に、基本計画等の作成のための調査計画業務を発注していますが、その時点では徳佐田川の南側を外して、北側A地区を先行して事業導入は可能と判断したのですか。</p> <p>(2) 徳佐田川の北側A地区だけで事業化する事はできないのですか。</p> <p>(3) 徳佐田川の北側A地区の土地区画整理事業での減歩率をお聞かせください。</p> <p>(4) 徳佐田地区の区画整理事業は、組合施行で実施する予定ですが、国からはどのような補助金がありますか。</p> <p>(5) 徳佐田地区の皆さんは、沖縄都市モノレール浦西駅周辺の賑わいのあるまちづくりに大きな期待を持っている。そのため、土地区画整理事業を含め、当該地区に見合った整備手法を早期に検討し、当該地区の皆さんの期待に応える必要があると思うが、町長の見解をお聞かせください。</p> <p>第2期西原町子ども・子育て支援事業計画(ゆいまーるにしはらわらびプラン2020)において、保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校児童について、放課後に</p>	<p>町 長</p>
------------------------------	---	------------

<p>4. 小中学校休校に伴う授業や学びの遅れ対策について</p>	<p>おける適切な遊びや生活の場を与えるなど、児童の健全育成を図るために、今後も放課後児童健全育成事業を実施します。また事業実施においては「待機児童ゼロ」を目指し、公設民営での運営等様々な方策を検討し、受け入れ施設の拡充を図ります、とあります。</p> <p>(1) 平成31年4月現在で放課後児童クラブは、12か所、登録児童数519人、待機児童数38人とあります。現在の待機児童数は何人ですか。</p> <p>(2) 放課後児童クラブの増設を予定していますか。</p> <p>(3) 放課後児童クラブを公設民営にすることにより、利用料金を低く抑えることができると思いますが、学校の空き教室を活用することはできませんか。</p> <p>新型コロナウイルス感染症対策として、小中学校臨時休校に伴い、授業や学びの遅れが指摘されています。</p> <p>(1) 本町ではどのような対策を実施する予定ですか。</p> <p>(2) 生活リズムを整えるための対策はありますか。</p>	<p>教育長</p>
<p>質問者</p>	<p>⑨ 長 浜 ひろみ 議員</p>	<p>質問の相手</p>
<p>1. 社会福祉協議会での一時的な資金の緊急貸し付けについて</p>	<p>(1) 新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業で、生活資金を受けた合計件数。</p> <p>(2) 休業された方向け・緊急小口資金を受けた件数。</p> <p>(3) 失業された方向け・総合支援資金を受けた件数。</p> <p>(4) 支援を受けた方々について町は把握しているか。</p> <p>(5) 支援を受けた方々へ町独自の支援はあるか。</p>	<p>町 長</p>

<p>2. 公職選挙法について</p>	<p>(6) 支援を受けた方々へ1月～5月までの、又は失業した月から5月までの水道料金の全額免除はできないか。</p> <p>(7) 水道料金の全額免除ができない場合、半額免除はできないか。</p> <p>(8) 水道料金の免除ができない場合、基本料金の全額免除はできないか。</p> <p>(1) のぼりや電柱の掲示物は違法物に当たるか。</p> <p>(2) 町民から掲示物やのぼりに対する相談・苦情はあるか。</p> <p>(3) 選挙管理委員会や警察はどのように対応しているのか。</p> <p>(4) 現状を受け今後の課題対策について。</p> <p>(5) 北谷町や読谷村での、のぼり・選挙掲示物に対する対応はどのようなものか。</p> <p>(6) 4年前の県議選対応で、本町ののぼり撤去の様子がテレビ報道もされたが、そのときの会議決定事項、撤去行動計画を聞く。</p> <p>(7) 4年前の県議選挙と今回の県議選挙の選挙管理委員会の対応の違いは何か。</p> <p>(8) これから行われる町議補選、町長選挙では、どのように生かしていくか。</p>	<p>選管 委員長</p>
<p>3. 投票所での新型コロナウイルス感染予防対策について</p>	<p>(1) 投票のために対策したこと。</p> <p>(2) 選挙管理委員・投票立会人・開票立会人などの方々の安全対策。</p>	<p>選管 委員長</p>

<p>4. 新型コロナウイルス感染予防対策について</p>	<p>(1) 庁舎内や公共施設の自動販売機の取り扱い。</p> <p>(2) 図書館での図書や学習室等の感染予防対策。</p> <p>(3) 公共施設の感染予防対策。</p>	<p>町 長</p>
<p>5. 教育行政について</p>	<p>(1) 小中学校が再開されて子ども達や生徒たちの変化はあったか。</p> <p>(2) その変化はどのようなもので対処方法などを聞く。</p> <p>(3) GIGA スクール構想やオンライン授業が注目されているが取り組みスケジュールを聞く。</p> <p>(4) タブレットは通信会社と契約するのか。</p>	<p>教育長</p>
<p>6. 学校給食について</p>	<p>(1) 準要保護児童への3月から5月までの休校期間の給食費の額を聞く。</p> <p>(2) 3月から5月の学校休校期間の給食費相当額を、準要保護児童世帯へ支給するべきではないか。</p> <p>(3) 学校給食食材に国のメニューを活用した町内食材の使用について。</p>	<p>教育長</p>

質問者	⑩ 伊 計 裕 子 議 員	質問の相手
1. 国保税の減免について	<p>厚労省国保課長より「新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した被保険者等に係る国民健康保険料(税)の減免に対する財政支援の基準について」が県に対して出されています。多くの国保加入者が該当するものと思われます。そこで、以下のことを伺います。</p> <p>(1) 準備状況をお知らせください。</p> <p>(2) 周知を徹底させるための方法をお聞かせください。</p>	町 長
2. 子ども・子育てについて	<p>今、一番大変な思いをしたのは子どもたちだと思います。子どもたちのために行政、関係機関や町民が知恵を出し合い行動できるようなシステムを作ってほしいと要望が寄せられました。「ゆいまーるにきはらわらびプラン2020」に、子育て支援包括センター設置予定とあります。構想をお聞かせください。</p>	町 長
3. 就学援助について	<p>(1) 休校中の給食がない中で、いくつかの自治体で就学援助の子どもたちを対象にした支援(弁当の配布や食材の箱詰での郵送など)がされています。町においても、支援をしていただきたいと思います。いかがでしょうか。</p> <p>(2) 就学援助への申請日の延長については、ホームページで案内があります。対象については、前年度の収入のままということなのでしょうか。</p>	教育長
4. 種苗法改定の動きについて	<p>今国会に提出された種苗法改定案に対する町の見解を伺います。</p>	町 長